

第41号 発行日 平成26年1月15日

萩の里通信

希望に満ちた安らぎの日々



十和田湖の「乙女の像」(高村光太郎氏作)

(尚、この写真は平成25年11月のアットホーム文化祭にて展示されたものです) 写真提供：アットホームくずまき 医師 嶋 信

発行 医療法人 敬仁会

介護老人保健施設 アットホームくずまき

〒028-5403 岩手県岩手郡葛巻町江刈第5地割155番地7

TEL: 0195-67-1117 FAX: 0195-67-1118

E-Mail athome-kuzumaki@viola.ocn.ne.jp

<http://www.athome-kuzumaki.or.jp>

新年のご挨拶

平成26年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

アットホームくずまき及びマイホームくずまきのご利用者様、ご家族様におかれましても、ご健勝で希望に満ちた新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

格言に「天変地異」という言葉があります。また、「天・地・人」という言葉もあります。昨年はこの言葉が思い出されるように、天も地も人も荒れに荒れた1年だった様に思えます。

日本国内においては、昨年はかつてないほどの竜巻や豪雨、土砂災害が続き、人の世でも不祥事が続きました。尖閣諸島をめぐる国際問題。社会経済では食品偽装問題。スポーツ界では日本プロ野球での統一球問題。日本の国技である日本相撲協会の暴力・八百長問題。また、日本柔道連盟では、女子選手への暴力指導問題・助成金不正受給問題が世間を騒がせました。

ところで、「天・地・人」にはどういった意味があるのでしょうか。よく使われる言葉に「天の時、地の利、人の和」があります。これは「和」の心を持つ人間が、天地に通じ、天地の動きと調和し一体となった時に何事も成功出来ることを説いた言葉であります。

昔から「和」とは日本の精神でありました。日本人は生命や社会を貫く調和の大切さを深く感じてきた民族だったと言えましょう。人や自然の様々な現象に調和を見出す生き方こそ日本人本来の生き方であります。現代の世に「和」の精神が足りなくなってきたためにこのような「天変地異」が起こっているのではないのでしょうか。

そして「天・地・人」は「天に星、地に花、人に愛」とも語られ、「天・地・人」それぞれの素晴らしさと美しさを説いた言葉であり、人には「愛」という素晴らしさがあることを教えてくれています。

皆さんが知っている「天地人」と言えば、武将の直江兼続を主人公にした2009年のNHK大河ドラマが有名であります。直江兼続は「愛」という字を前立にあしらった鎧兜で有名であります。NHK大河ドラマでの直江兼続は「愛」に生き「義」を貫き通した武将として描かれその生涯を終えております。

日本国民が「愛」に生き「和」を貫く日本人本来の生き方を取り戻す年であることを心から祈願したいと思います。



葛巻小学校より 歌のプレゼント

葛巻小学校2年生のみなさんが来所され
合唱を披露してくださいました。
手作りのメッセージボードも頂き、
みなさん喜ばれておりました。
ありがとうございました。



～文化祭作品紹介～



アットホームをご利用頂いている皆様の作品を文化祭として展示いたしました。力作の中から一部をご紹介します。



☆デイケア大運動会☆

平成25年10月21日(月)～10月26日(土)の1週間、日頃のリハビリの成果を発揮し、ご利用者様と職員が楽しみながら一緒に体を動かすことができました。



パン食い競争なら俺に任せろ！



俺は負けないぞう！！

私も負けないわよ～！！

<マイホーム>

～そば打ち体験～

マイホームでは、11月18日に“そば打ち体験”を行いました。

ご利用者様とスタッフが一生懸命協力してそば作りを行い、とても美味しく出来上がり、皆でいただきました。



バスハイク in 石神の丘

専門棟では、9月末に
岩手町の「石神の丘」まで行ってきました！
産直で野菜を見たり…



アイスクリーム
うんめえ～！！



天候にも恵まれ、

久しぶりの外出に皆さん
終始笑顔で楽しまれたご様子！
次回のバスハイクが楽しみです(^O^)

焼きそば作り体験

皆さんこんにちは！！ 11月24日(日)に一般棟では焼きそば作りを行いました！もちろん食材のカット・焼く工程・味付けまで入所されているご利用者様にもお手伝いいただきました。料理作りに慣れている女性利用者様だけでなく、料理作りに不慣れな男性の利用者様にも参加していただくことが出来ました。

完成した焼きそばを食べ、『美味しい』とのお声が多く聞かれて非常に好評でした。

『次回も参加したい』『今日は楽しかった』とのお声も多く頂き、行事もとても楽しいものとなりました。



お誕生日おめでとうございます！

10月誕生者の皆様

入所利用者様

上打田内 ト ス 様 91歳
三 上 トキエ 様 83歳
遠 堀 正 吉 様 68歳
樋 口 イ ネ 様 82歳
遠 藤 豊 子 様 88歳

デイケア利用者様

馬 淵 トクエ 様 83歳
村 田 賢 二 様 79歳
古 川 ト シ 様 80歳
小野寺 和 子 様 75歳

マイホーム利用者様

菊 池 献 三 様 81歳

11月誕生者の皆様

入所利用者様

鷺 塚 文 雄 様 88歳
芳 田 サ イ 様 93歳
本 宮 エスノ 様 89歳

デイケア利用者様

川 下 敏 之 様 73歳
上 平 拓 也 様 53歳
觸 澤 喜代治 様 87歳
岩 瀬 二 治 様 87歳
遠 藤 ノ ブ 様 90歳
岩 澤 ト メ 様 78歳
林 榮 子 様 82歳
坂 本 末 一 様 71歳

マイホーム利用者様

林 リセ 様 85歳

12月誕生者の皆様

入所利用者様

三 浦 清 人 様 70歳
津 川 セ キ 様 88歳

デイケア利用者様

澤 口 ハ マ 様 83歳
岩 本 福 男 様 61歳
入 月 テツ子 様 73歳
合 原 喜一郎 様 87歳

マイホーム利用者様

中六角 チリエ 様 94歳

今後とも皆様が末永く健康でいきいきと暮らすことが
出来ますように、職員一同心から願っております。



お誕生日おめでとうございます！！



10月25日に行われた、第14回東北地区介護老人保健施設大会において、
2名の職員が演題発表者として参加して参りました。



「排泄ケアの見直しをして」

発表者 三澤真由美 介護福祉士(写真左)

ご利用者様の介護をさせて頂く上で、排泄ケアはとても重要であるという考えから排泄の時間帯や、使用パッドの見直しなど一人ひとりに合った排泄ケアを実践した取り組みについて発表を行いました。

また、三澤介護士はシルバーサービス振興会が実施する介護プロフェッショナルキャリア段位制度において、アセッサー(評価者)として施設内職員の評価を行い、今回、佐々木久美介護士(写真右)が全国で初となるレベル認定(レベル2②)を受けました。



「光療法への取り組み」 ～生活リズムの改善を目指して～

発表者 近藤喜代子 介護福祉士

当施設には昼夜逆転により、生活リズムを崩されている方が数名いらっしゃる現状から、その改善のために取り組んだ光療法について、発表を行いました。

ブライトライトと呼ばれる体内時計を整える光を浴びて頂くことで、少しずつですが昼夜逆転状態の軽減や、日中の活動性が見られてきました。

その人らしい生活リズムを整えるためにも、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。

あとかぎ (表紙写真・左写真の説明)



となりの青森県の十和田湖にみられる『乙女の像』は、昭和28年に十和田国立公園指定15周年を記念して、文人 大町桂月氏、元青森県知事 武田千代三郎氏、元十和田村長 小笠原耕一氏の功績を讃える記念碑として彫刻家で詩人でもある高村光太郎氏によって制作されたものです。でも自然環境の中で「像」と「台座」の傷みが激しく、平成6年6月に当時の青森県知事 北村正哉氏によって新たに現在のものとして修復されました。この像の台座にはこのようなことが書かれています。

この乙女の像は十和田観光のシンボルとして湖畔の一角に鎮座しています。当地に伺ったときはぜひ立ち寄って下さい。そして新たな発見と友と明日の希望について……語らってはいかががでしょうか。

面会時のお願い

インフルエンザ、ノロウイルスなど感染症の流行する季節がやってまいりました。利用者様への感染対策を第一に考え、面会の際には「手洗い」、「手指の消毒」、「マスクの着用」をしていただきますようご協力お願い致します。